

入学志願書の書き方

- ・必ず鉛筆で下書きをして、担任の先生に見てもらってから清書すること。
- ・返信封筒の切手、宛名書き、受験料の振り込みも忘れないように。
- ・各高校の入試要綱の注意書きをよく読んで（見て）記入すること。
（入試要綱に記載されていることが最優先されますからね。）

☆全般的な注意事項を下にまとめてみました。1～11すべて重要。

- 1 専願、併願または、コースや科によって願書の種類がちがう高校もありますので注意。電子電算表（マークシート方式）を鉛筆で記入する高校もあり。
- 2 志望コース（志望コード番号）を間違わずに、記入すること。また第二志望・第三志望などある高校については、よく担任と検討すること。
- 3 清書は、黒のボールペンか万年筆で書き、インクが完全に乾いてから下書きの鉛筆を丁寧に消すこと。
- 4 つづけ字、略字はダメ、一字一字をていねいに書くこと。
- 5 日付は**令和4年1月20日**にしてください。＜特別な理由がある場合は、出願の日付を担任と確認＞写真は、担任が貼ります。
- 6 「ふりがな」はひらがなで、「フリガナ」はカタカナで。
- 7 保護者氏名の印鑑を忘れないように（シャチハタだめ・朱肉で）。また「本人との関係（続柄）」は、たいてい（父）か（母）になります。
- 8 保護者欄の住所は「同左」でもいいですが、保護者欄の位置が違うときは「**本人の欄に同じ**」と記入してください。
- 9 学校欄は、「**堺市立**」を忘れないように。また府県コードや中学校コード番号を記入する高校は、番号を間違わないように。
- 10 最下段の学校所在地・学校名・学校長名の欄は、記入しないこと！！印鑑を担任が押します。
- 11 副票・受験票の記入も忘れないように。また受験料を振り込んだ後の「入試検定料払込受領証明書」貼り付けも忘れないように。

記入を間違ったときの訂正の仕方 <砂消しやホワイト（修正ペン）などは、使いません>

パターンA 正しい文字を書き直すスペースがない場合は、白い紙をスペースに合わせて丁寧に切って貼り正しい文字を書き直しましょう。

貼った紙の上下または左右に印を二箇所押しましょう。

パターンB 堺和夫を堺和男と間違っていました。間違った男の上に黒で二重線を引き、その上から印を押しましょう。

正しい文字は、その後ろや上部に書きましょう。（ポイント：間違うかもしれないので、スペース一杯にはじめから書かないこと）

パターンC 南区を西区、4丁を4町と間違えました。西と町の上に黒で二重線を引き、欄外に2字訂正と書き印を押しましょう。

※訂正印は、保護者名に使った同じ印を使用すること。

	本人（生徒）	保護者
（ふりがな）	さかい あきこ	さかい かずお
名前	堺 晶子	堺 和男 夫
生年月日	平成19年4月21日生	本人との続柄（父）
現住所	南 丁 堺市西区原山台4町2番1号	本人（生徒）の欄に同じ

2字訂正

入学志願書類一式の提出期限は、16日（月）です！！

※入学検定料の振込みと納付証明書を貼るのを忘れないように！！

※返信封筒の切手や電子電算表など願書以外の書類の記入、提出も忘れるなよ！！

※出願は20日（金）です。